

新型コロナ 飲食事業者へ新たな支援策 卸業者の支援策検討も指摘

市議会3月定例会では、新型コロナウィルス感染症の拡大に伴い、また第4波の到来に伴い、観光業、飲食業への影響は特に顕著です。事業継続の危機に直面する飲食業に対しての支援策について一般質問に登壇しました。

市は国の地方創生臨時交付金(補助金を活用し、飲食事業者への支援として、総額2億7000万円の支援策を今年4月から実施します。令和2年12月から令和3年2月までの3カ月間の売上合計が、前年同期と比較して、半減している飲食店を対象に緊急支援金として1店舗20万円を交付しますQRコード参照。

またコロナ禍においても安定



した経営をしていくためのテイクアウトやデリバリー、インターネット販売など、先を見据えた販路拡大を目指す飲食店に対して上限10万円の助成金を交付します。

わたしは、緊急的支援策と、今後の経済を回復させるためのカンフル剤支援ですが、できるだけ簡易なしくみの制度設計を求め、またこの支援の周知徹底も要望しました。

また、新型コロナの影響は、飲食



今年度は総額17億円の予算で、プレミアム付商品券の発行を予定しています。(画像は昨年発行の商品券)

策も早急な検討を求めました。

また、今年度は総額17億円の予算で、飲食店、小売店にも波及効果のあるプレミアム商品券の発行も予定しています。1日も早い商品券の発行を求めました。

店に重点を置いた支援だけでなく、食料品や関連商品の卸業者にも出ていけると指摘、これらの支援

新型コロナワクチン 早急に周知徹底を 具体的な接種会場

わたしが所属している厚生消防委員会では、感染が拡大している新型コロナウィルスに対する市民生活への影響や、市の事業への影

響、救急、消防などについて質問や提案、意見を述べてまいりました。

新型コロナウィルスのワクチンが優先接種となる65歳以上の方は11万9511人、基礎疾患のある方は2万2347人と、市から説明がありました。わたしは、接種会場となる具体的な施設や、時期など、早急に市民の方々への周知徹底を図るよう求めました。

指定避難所配備の「避難所開設キット」 より内容の充実求める

市は昨年度、すべての指定避難所に「避難所開設キット」を配備しました。これは避難所の開設を誰でもスムーズに、必要なレベルで行えるよう、新型コロナウィルス感染症対策も踏まえたマニュアルや、掲示物、文具、非接触式体温計、アルコール消毒液などをパッケージ化しています。

市は避難所開設キットの内容物について、各地区の防災訓練での使用や地域の実情などを鑑み、地区においてバージョンアップを図っていただきたいとし、全地域で追加が必要となる場合は、市で購入の検討をしていきたいと答弁しました。

またワクチン接種率を向上させるため、会場までを行き来する「ワクチン接種専用タクシーチケット」の配布など、独自の施策の実施を求め、市は「精査の上、検討していきたい」と答弁しました。

市議会本会議の一般質問では、これら避難所開設キットの内容物の追加やバージョンアップについて、市の考えを聞きました。また令和3年度当初予算では、地区自主防災

活動交付金については、「これまで自治会加入世帯数で算定してきたが、自治会の加入、未加入にかかわらず、地区の住民すべてを対象とした活動を行っていたと観点から、地区内の世帯数に算定基準をあらためた」と、回答がありました。

このほか貴重な文化財を数多く有する市内の文化財の防火について、新型コロナの感染拡大を受け、予防策の展開の遅れや、立ち入り検査の中止などの影響が出ています。市はコロナ禍の中、本年度から「電話防火パトロール」をはじめ、非接触による火災予防の周知を充実させるとしています。

令和2年度 質問内容一覧

令和2年

5月総務委員会

- ・コロナ禍の中、危機管理課の今年度の事業の選別は
- ・避難所における感染症対策についての取り組みについて
- ・コロナ禍における、地域経済の支援について
- ・市税などの徴収猶予制度の拡大や多岐にわたる徴収の導入

7月臨時議会

- ・代表質問

8月厚生消防委員会

- ・奈良市子どもセンターについて
- ・コロナ禍における障害者の方々への対応
- ・救急件数と、ドクターカーの運用について
- ・消防職員の充足について

9月定例会一般質問

- ・フードバンク事業について
- ・現在の地域福祉計画の検証とこれまでの施策の検証、効果について
- ・消防救急デジタル無線機に関するデジタル事業化の提訴について
- ・ドクターカーの運用について

9月補正委員会

- ・高齢者の外出支援事業の目的と、期待する効果について
- ・国民健康保険手続きのデジタル化、オンライン化の概要について

11月厚生消防委員会

- ・奈良市子どもセンターについて
- ・フードバンク事業について
- ・文化財要望対策について(予防課、消防課、総務課)
- ・認知症への取り組みについて

12月定例会一般質問

- ・公益的法人などへの職員および人事交流について
- ・福祉
- ・ドクターカー運用の進捗状況について
- ・コロナ第3波の中、年末年始の病院の受診体制は

12月補正委員会

- ・地方創生臨時交付金について
- ・公の施設における指定管理者への補填のルールについて
- ・押印廃止について

令和3年

3月定例会一般質問

- ・新型コロナウィルス感染症に伴う経済活動への影響について
- ・近鉄大和西大寺駅周辺整備について
- ・市の防災行政から、避難所キットの充実について
- ・地区自主防災防犯組織に対する活動交付金について



大和中央道 敷島工区 都市計画道路の視察

歩行者や自転車等の安全確保のため、整備工事の進捗をはかり早期の共用開始を目指します。



奈良市消防局防災指導車体験会

仮想体験装置付き起震コンテナ・輸送車・水陸両用車・ドローンなどが新たに配備。災害対応型危険物自家給油取扱所が新たに設置されました。



Tomikita School に参加

村内俊雄氏の「地域と学校の連携事業」の報告と提言、加藤久雄氏の「学校と会社の関係」と題しての講演を拝聴いたしました。



薬師寺の修二会 花会式「鬼追い式」

消防団として「鬼追い式」の警護にあたりました。新型コロナウィルスの影響で少し規模をおさえての開催となりました。

facebookで市政情報や、さまざまな地域活動の情報を発信しています。

